GOTANDA TOPICS

來哮田リハビリテーション皈隣　彜奄諵

VOL.27

2024年6月号

FREE PAPER

￥0

《俀回の獻雽内弟》

当皈隣に暠しい
仲間が剥りました

崚労易援を
行っています

栄餱易援チームの
活動奄告

GOTANDA NEWS

2024年度　新入職式　心強い仲間が増えました

2024年4月1日（月）　入職式を行いました

今年度は、医師1名、リハビリテーション科38名、看護部10名、栄養科2名、薬剤科1名の合計52名の新入職者を迎えることができました。皆さん緊張しているようでしたが、先輩職員と昼食を共にした後は、徐々に同期の仲間同士で打ち解けてきたように見えました。 当日は式とオリエンテーションを行い、また後日、懇親会も開催され、先輩職員との懇親を深めることもできました。

患者さんに、より安心・安全な入院生活を送っていただくために
新しい仲間と共に精進していきたいと思います。

総務課　緒方

新入職者代表による挨拶

各部署の代表から
新入職者へのご挨拶

坂本病院長から新入職者へのご挨拶

DOCTORS　FILE

認知症と間違いやすい病気「特発性正常圧水頭症」

どんな病気なの？

特発性正常圧水頭症（iNPH）は原因不明の水頭症（脳に過剰に水がたまる病気）で脳圧が正常であるものをいいます。

脳には脳脊髄液と言って透明な水のような液体が脳や脊髄を保護するために循環しています。脳脊髄液は脳の深部にある脈絡叢から1日約500ミリリットル生成されて、脳や脊髄の内面や周りを循環して、同じ500ミリリットルが吸収されるということを繰り返しています。この循環になんらかの問題が生じて脳室に過剰に脳脊髄液がたまり、拡張した脳室が脳を圧迫して、さまざまな症状があらわれるのが水頭症です。水頭症の原因は、脳腫瘍などで脳脊髄液の流れが遮断されたり、脳脊髄液の産生過剰や吸収障害によって生じます。その中でiNPHは原因不明の水頭症です。

原因不明でも手術で脳室の大きさが元に戻れば、患者さんは以前の状態に戻ります。認知症と思っていた患者さんがすっかり元気になって、元通り元気に話をするようになったり、歩き方も普通の歩き方に戻るなど、症状の劇的な改善にご家族は驚きます。また発症からある程度の時間がたってしまっていても、比較的回復しやすい病気ですが、やはり、早期発見に優るものはありません。ぜひ、症状から病気が疑われたら脳神経外科医に相談をしてください。

症状は？

特発性正常圧水頭症（iNPH）は高齢者に多い病気です。
三大症状として、以下の3つが知られています。

①歩行障害

小刻にすり足で歩く
または歩行不能など

②認知機能低下

自発性・意欲の低下、集中力や作業速度の低下、物忘れ症状などで
「一日中ぼーっとしている」
「日課や趣味をしなくなった」
「呼びかけても反応が遅い」
など

③尿失禁

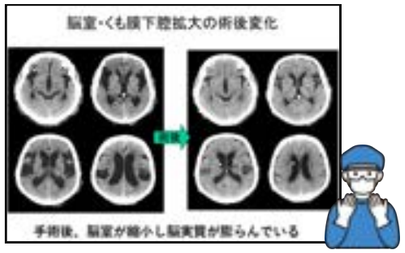
認知症と診断されていた方が、転倒して頭を打撲してCTやMRI検査を行って、初めてこの病気が判明したというケースもあります。三大症状が3カ月以内に急速にあらわれてきた場合はこの病気が疑われますので、必ずCT検査やMRI検査などの画像検査を受けましょう。脳室の拡大などiNPHに特徴的な所見を見つけることができます。

治療法は？

手術の前には「タップテスト」というテストが行われます。腰椎穿刺によって約30ミリリットルの脳脊髄液を取り、歩行などの動作を脳脊髄液を取る前と比較し、症状が改善したら髄液シャント術が有効と判断できます。

「髄液シャント術」は、脳脊髄液の流れをよくする手術です。脳脊髄液の通路に細いチューブを入れて、皮膚の下を通して腹腔へ脳脊髄液を逃がすバイパスを作ります。とても安全性の高い手術で約1時間で終了し、入院期間は7日程度です。

手術法には脳室から腹腔（おなか）につなぐシャント（脳室腹腔シャント）と腰椎から腹腔につなぐシャント（腰椎―腹腔シャント）があります。脳の中に管を通すことに抵抗を感じる方は多いので、最近では『腰椎―腹腔シャント』が多数行われています。手術を受ける際には主治医とよく相談をして、最適な方法で手術していただくのがよいと思います。



医局　副院長　喜多村

＼新しい仲間が増えました／

リハビリテーション科　暠剥脖者緦俣

このたび、リハビリテーション科は理学療法士14名、作業療法士14名、言語聴覚士10名、南は鹿児島から北は北海道まで、全国から優秀なスタッフが入職してくれました。多くの新入職員が、初めての東京での独り暮らしなのか、ワクワクする気持ちと不安な気持ちが入り混じった表情が印象的でした。

4月1日に入職式を終え、2日からさっそく研修をスタートしております。入院患者さんの前に立てば新人もベテランも関係なく、全力でリハビリテーションを提供しなければなりません。素直で謙虚な姿勢は大切にしつつ、1日でも早く立派な療法士として活躍できるよう、私たち先輩スタッフ一同が全力でサポートしていきます。

リハビリテーション科のスローガンである「満足度の高いリハビリテーションを提供する」に向け、新体制となったリハビリテーション科一同、邁進ことを高いレベルで実現できるように、先輩スタッフ一同、まい進してまいります。

リハビリテーション科　教育担当者

一緒にやってみましょう！

タオルでできる簡単ストレッチ

《ポイント》
バンザイは
無理のない高さで

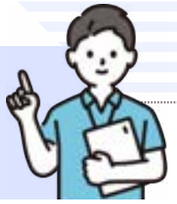
①タオルの両端をもって
バンザイをします

②両端をもったまま
ゆっくり左右に傾け脇を伸ばします

《ポイント》
傾けた位置で
10秒キープすると
ストレッチの効果大

五反田リハビリテーション病院

リハビリテーション岑のご緦俣



当病院は開院から8年が経過しましたが、綺麗な病院環境を保つため、毎日、掃除とリハビリ物品のチェックをしております。利用される患者さんにとって過ごしやすい空間をつくるため広く、明るく、風が通るリハビリ室を意識して環境整備を行っております。

広々とした理学療法室

主に歩行の練習やベッド上でのストレッチ、階段昇降の練習を行う場所です。天井が高く窓も大きいので、光と風が入る空間です。リハビリ機器やベッドとの距離も余裕をもたせているので、多くの患者さんが利用していても、賑わいを感じながらも窮屈さは感じない広さになっております。患者さんからも「2階のリハビリ室に来るとやる気が一段階アップする！」というお声もよく耳にします。

料理の練習もできる作業療法室

作業療法室には、様々な生活の場面を想定した設備があります。入浴の練習のための浴室、布団からの起き上がりの練習のための和室、さらには、調理の練習ができるキッチンも完備しています。このキッチンでは、食材を切る、フライパンで炒める、お皿を用意する、お皿を洗うなど、退院してもこのような一連の作業ができるよう、練習することができます。
料理のスキルやコツはスタッフが患者さんから教わることの方が多いです。笑

集中して練習できる言語聴覚室

2階には、個室の言語聴覚室が5部屋あります。言語聴覚室では発声・発音の練習、音を聞き理解する練習、計算や暗記の練習などをします。このような練習は集中力が求められるので、周囲の視線や音を遮断する必要があります。当病院の言語聴覚室は個室ですので集中して練習できる環境です。部屋が多いため、使いたいときに使えない…ということが少ないのも嬉しいポイントです。

リハビリテーション科　作業療法士　岡村

患者さんの
社会復帰を支える

就労支援プロジェクト

《 脳卒中後の社会復帰に向けた当院の取組み 》
～Employment support～

近年、政府の進める「働き方改革」中に「病気の治療と仕事の両立」が明記されるなど、治療と仕事の両立支援は注目されつつあります。しかし、仕事復帰において患者さんと職場だけでのやりとりが主とはなっており、そこに医療の立場から介入する機会は少ないのが現状でした。

そのため退院後に仕事復帰が果たせない患者さんも一定数いたと感じています。そのことから、2019年12月より松谷総院長（当時）を中心として看護師、リハビリスタッフ、管理栄養士、社会福祉士など患者さんと関わる様々な職種が集まり就労支援プログラムを発足しました。

発足当初は、何を評価すべきか、どのような情報が必要かなどを模索、研鑽を重ね、1年間で33症例、2024年4月時点で、250症例の患者さんに就労支援を行いました。

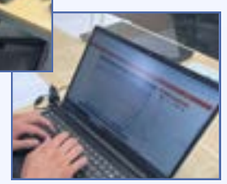
リハビリテーション科　言語聴覚士　齋藤

《 就労支援センター訪問 》

3月7日（木）、3月21日（木）に就労移行支援事業所 ウェルビー蒲田センターで行われた「障がいのある人の何でも就労相談会＆センター見学会」に医師、リハビリスタッフ（理学療法士、言語聴覚士）、社会福祉士にて参加させていただきました。

就労移行支援とは、企業などに就労の希望のある、障害や難病のある方を対象に、働くための知識やスキルの向上を目的とした職業訓練、適性に合った求職活動、就職後に働きやすい環境づくりをサポートする定着支援を一貫して行う支援です。こちらのセンターでは、基本的なタイピングの訓練から、簿記３級などの資格取得に向けた応用的な訓練を行うことが出来ます。

また、ビジネスマナーを習得する訓練や、コミュニケーション方法を学ぶプログラムが組まれています。他にも体調やストレスとの向き合い方についても、再就職に向け利用者一人ひとりに合わせた支援をされています。当病院では、入院中の脳血管疾患治療後の復職・復学を目指す方に、就労・就学支援リハビリテーションプログラムを行っています。



社会資源をよりわかりやすく提案できるよう、引き続き様々な事業所や施設に足を運ぶ機会を設けていきたいと思います。

医療連携室　ソーシャルワーカー　宮田

患者さんの
栄養管理を支える

NST活動報告

《 患者さんの栄養状態改善に向けた当院の取組み 》

当病院では、入院患者さん皆さんにリハビリを効果的に行っていただけるけるよう、NSTを3年前から発足し、活動しております。

NSTってなに？

NSTとはNUTRITION SUPPORT TEAMの略であり、患者さんへの適切な栄養管理を他職種で支援することを目的としたチームです。

当病院では、毎月2回、各病棟ごとに、主治医、看護師、リハビリスタッフ（理学療法士/作業療法士/言語聴覚士）、ソーシャルワーカー、管理栄養士などが集まり話し合いを行っています。具体的な内容は、食事がなかなか食べられない方へどのように食事支援を進めるか、過体重の方では、現状の活動量・体重の変化・食事摂取量の共有などを行っています。

【NSTカンファレンス】
多職種で対象患者さんの情報共有

また、月に1度NST委員会があります。そこでは各病棟での成功事例を共有したり、委員同士でディスカッションしています。

発足から3年経過し、様々な職種に栄養摂取の大切さが浸透してきました。
リハビリを行うにはまず、適切な栄養をしっかりと摂取していただくことが大切です。
NSTの活動を通して、栄養面が支障となり、リハビリがうまくすすまない患者さんが1人でも減らせるように他職種で連携していきたいと思います。

～ InBodyの活用 ～

当病院では、患者さんのInBodyを用い、体組成をしています。
InBodyでは、体内の筋肉量・脂肪量・水分量を同時に測定できます。
患者さんの身体状態を評価する大事なツールの一つとして、活用しています。

NST委員会時にも、対象患者さんのInBody測定の結果を確認し、
栄養面からどのような支援ができるか検討しています。

InBodyを測定する時は、
左右両方の足首と手指に
機械を装着します。

３分程で測定できます！

栄養科　管理栄養士　畑

＼当院看護師 全員合格／

IV（静脈注射）認定制度

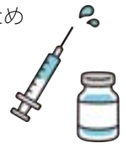
『IV（静脈注射）認定制度』とは、看護師を対象とした
当病院の理念である安心・安全な医療の提供のために定められた静脈注射の認定制度です。

腕の模型を使用し
実技テストを行います

看護師は、解剖生理・薬剤管理・静脈注射に関連した実技と共通筆記テストなど規定された教育プログラムを修了することが求められます。

2024年3月に、当病院に在籍する看護師は、全員が上記のIVナース認定教育課程を修了しました。

今後も一層、安心・安全な医療を提供するため取り組んでまいります。



看護部　看護師　藤岡

むすびプロジェクト

「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者様が、
退院後もその人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。
今回はその取り組みのひとつをご紹介いたします。

第2回 むすびプロジェクト研修会 ～地域の事業所との連携～

令和5年11月27日に関東カマチグループ17病院の職員を対象にむすびプロジェクト研修会を開催しました。第2回目となった今回は、蒲田リハビリテーション病院を退院された患者様と退院後の支援に関わられた介護支援専門員・自立訓練事業所の理学療法士・訪問リハビリの作業療法士、地域の支援事業所スタッフ5名をお招きし、シンポジウム形式で開催しました。脳卒中を発症後に新規就労を目指している事例を通して、回復期リハビリテーション病院、地域の支援事業所との連携についての経緯や支援内容と今後の支援について、ご講義をいただきました。総勢350名程のグループ病院の職員が現地・Zoomにて集い退院後の地域の支援事業所との連携の大切さに関する知識を深めました。患者様の声を直接聞けたこともとても貴重な機会となりました。今後も患者様へのサービスの質の向上につながるよう研修会を企画していきます。

▲ 現地・ZOOMを合わせて約350名が参加しました。

2月の行事食

～ 節分MENU ～

2月3日に節分行事食を提供しました。節分といえば、最近は関東でも恵方巻が食べられるようになりましたね。当病院では食べやすさを考え、穴子を使用したちらし寿司をお出ししました。酢飯を使用したちらし寿司は皆様が喜ばれる食事の一つであり、普段の食事にも増し、皆さん箸がすすんでいる様子でした。

MENU

- 穴子ちらし寿司
- ふろふき大根
- けんちん汁
- ピーチショートケーキ

栄養科　管理栄養士　畑

医事課からのお知らせ

～ 入院時の食費変更について ～

令和6年度診療報酬改定（厚生労働大臣が定める基準）で、食材費等が高騰していることなどを踏まえ、入院時の食費が令和6年6月1日より変更となりますので、お知らせいたします。

	現行		改定後
総額	640円	＋30円	670円
自己負担			
一般所得者の場合	460円	＋30円	490円
住民税非課税世帯の場合	210円	＋20円	230円
住民税非課税かつ所得が一定基準に満たない70歳以上の場合	100円	＋10円	110円

医事課　診療情報管理士　下田

病床数
221床

新所沢駅から徒歩10分
2023年11月25日(土)
新規開院

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
所沢美原総合病院
〒359-0045 埼玉県所沢市美原町2丁目2934-3
お問い合わせ 04-2997-8199
所沢美原総合病院HP https://tmgh.jp/

未来の健康を
守るのは、
私だ。
看護学科
SCHOOL OF NURSING
理学療法学科
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
作業療法学科
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY

健康な未来を
令和健康科学大学
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY
〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号
TEL 092-607-6701（代表） FAX 092-607-6740
HP：https://www.rhs-u.ac.jp/
入試・広報 専用 TEL 0800-888-0053

GOTANDA TOPICS

五反田リハビリテーション病院　広報誌
デザインをリニューアルしました！ぜひご覧ください！

●五反田駅（JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線）徒歩8分
●大崎駅（JR山手線、埼京線、りんかい線）徒歩12分
●大崎広小路駅（東急池上線）徒歩3分

五反田リハビリテーション病院
広報委員会
〒141-0031
東京都品川区西五反田8丁目8-20
TEL 03-3779-8820
FAX 03-3779-8823

GOTANDA TOPICS
VOL. 27
2024年6月唚

來哱田ヵペマヵパフヂヲー皈隣　彜奁諵

【俶瘙・発行捇】告療淪侲稘団 廞樹ぷ俗
來哱田ヵペマヵパフヂヲー皈隣　彜奁媚員俗